

## 議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和元年度10回政策会議
開催日	2019年(令和元年)10月24日(木)8:30~9:13
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長(欠席), 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 報告・情報提供等 ア 文書管理システムを用いて作成する起案文書に係る電子決裁の活用・推進について(総務部) イ 令和2年賀詞交換会の開催について(企画政策部) ウ 令和元年度予算の執行凍結について(財務部) エ 藤沢ふれあいフェスタ2019の開催について(福祉健康部) オ 「第24回ふじさわ環境フェア」・「COOL CHOICEフェア2019」の開催について(環境部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 報告・情報提供等 ア 文書管理システムを用いて作成する起案文書に係る電子決裁の活用・推進について <p style="text-align: right;">(説明者: 総務部長)</p> <input type="checkbox"/> 総務部長から, 資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 文書事務及び公文書管理の効率化を図るため, 文書管理システムを用いて作成する起案文書に係る電子決裁の新たな基準を定めたこと及び電子決裁の活用・推進することについて周知するもの。 《主な意見等》 ○ 現行の基準は, 当時, 電子管理システムを初めて導入するということで, 普及に当たっては分かりやすさを最優先にし, 限定した内容を電子決裁にしようという意図でこのような基準としている。その

<p>内 容</p>	<p>当時は、まだ国のe-文書法においても電磁的方法による記録等いわゆる電子文書が原本ということすら曖昧な状況だったので、そのような基準となった。現在、電子文書は原本とされているので、方向性としては良いと思う。現行の基準は「できる」という形を取っているが、新しい基準は、「ねばならない」にするのか「できる」にするのか。</p> <p>⇒当面の間は「できる」という形で、実施させていただきたい。平成13年度から現行の基準で対応しているが、現在、スマート自治体の推進であるとか、国においても電子決裁が進んでいる状況がある。また、新聞報道では、2026年を目途に保存を含めて電子化を目指す動きもある。ネガティブな要因としては、森友問題等の背景もあるものと思う。そのような国の動きもあることから、まずは第一歩ということで、紙文書のPDF化及び副市長までの決裁として範囲を拡大するということである。</p> <p>○庁内の電子決裁率については、財務会計システムの伝票決裁も含んでいるのか。</p> <p>⇒含んでいない。</p> <p>○国において推進しているという説明があったが、国は電子決裁を積極的に活用しているのか。国の状況が分からなければ、他の自治体、政令市等でも構わないが、状況を確認したい。</p> <p>⇒他の自治体ということでは、近隣市では茅ヶ崎市で電子決裁率が、50%を超えており、平塚市では60%程度といった状況である。なお、紙決裁との併用も行われている。本市の考え方としては、紙決裁か電子決裁かで、分けることを考えている。電子決裁の活用・推進についての目的は、電子決裁率の向上というよりも、BPRの視点で、事務の効率化を図っていくことである。</p> <p>○新しい基準は、いつから適用するのか。</p> <p>⇒適用については、本日の政策会議及び総務主管者会議で意見を聴取した後、職員ポータルに掲示をもって、適用していきたいと考えている。</p> <p>○方向性としては、賛成であるが、決裁責任者が従来の「部長」から「副市長」へ拡大することについては、副市長までの決裁というのは、件数的には多くないので効果は薄い。むしろ、庁内の決裁は、課長までの決裁が大半である。内容については、会議出席であるとか照会回答関係が件数も多く、電子決裁に馴染むものと思う。</p> <p>○会議出席への回答等のような軽易で、保存年限も1年のものは、基</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>本的にはPDF化して、電子決裁を行えば、相当件数は増えると思う。まずは、徹底することが重要かと思う。</p> <p>⇒見直しの主眼としているのは、そのような簡易なもの、押印がないものを想定しており、まずはそこから始めていきたいと考えている。午後の総務主管者会議でも説明する。</p> <p>⇒別紙の基準の表記について、分かり易い表現を検討し、通知する。</p> <p>イ 令和2年賀詞交換会の開催について  (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》  新年を迎えるに当たり、市民の健康と幸福を願うとともに本市の発展を期して、藤沢市、藤沢市議会及び藤沢商工会議所の三者で賀詞交換会を開催することについて情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》  なし。</p> <p>ウ 令和元年度予算の執行凍結について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  令和元年度予算の執行凍結について、開始日や対象経費等の内容について説明するもの。</p> <p>《主な意見等》  なし。</p> <p>エ 藤沢ふれあいフェスタ2019の開催について  (説明者：福祉健康部長)</p> <p>□福祉健康部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》  2019年12月7日(土)に開催する「藤沢ふれあいフェスタ2019」について情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》  ○当日は、本庁舎3階については、通常業務を行っている課があるので、市民への案内等の人員配置について配慮いただきたい。  ⇒その点は、しっかりと対応する。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>オ 「第24回ふじさわ環境フェア」・「COOL CHOICEフェア2019」の開催について</p> <p style="text-align: right;">(説明者：環境部長)</p> <p>□環境部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>2019年11月9日(土)に開催する「第24回ふじさわ環境フェア」及び「COOL CHOICEフェア2019」について情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○本日午後の総務主管者会議で、現状の行政組織における課題等の調査について、議題とする予定である。現状の組織について各部局が考えている課題や、時代の変化に伴う新規の課題等、どのように対応していくのか調査を行うので協力をお願いする。</p> <p>○視点として、庁議等の組織についての課題も併せて議論してほしい。また、各部総務課は、組織における総務機能、意思決定・調整、それから横断的連携という視点での課題というものもあると思うので、幅広く考えていただきたい。</p> <p>5 閉会</p>
------------	--